

令和 6 年度自己点検・自己評価及び学校関係者評価報告書

学校法人ひらた学園

広島国際医療福祉専門学校

1. 学校の教育目標

本校は年齢を越えた様々な人と共に学び、自分と向き合い「自立」していくための学校です。教育理念は「個人の自立と地域社会に貢献できる人材育成」。一人一人が自立し自分の力を地域社会や福祉、または自分の人生へきちんと活かすことのできる人材育成です。教育目標は、「人間性」「希望」「個性」「未来」の四つをキーワードとし「人間性・個性を大切にし、人の持つ可能性を引き出し豊かな人生を一人一人が送ることのできる基礎教育を行います。

2. 本年度に定めた重点的に取り組む目標や計画

教職員全員での学生募集及び学校・学科の広報告知活動を重点的に取り組みます。

日本語学科留学生の受入れ体制及び学科体制・留学生支援体制の確立と満足度を高めるフォローを教職員全員で実践します。

専門の技術や知識を学び、多くの資格を取得して社会人としての就業教育を充実させ、即戦力として就職できるよう教育を行います。

3. 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標・人材育成像

評価項目		自己評価	学校関係者評価	
		適切－4、ほぼ適切－3、 やや不適切－2、不適切－1	評価委員意見	
1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	④ 3 2 1	④ 3 2 1	・理念や目的その特性は周知徹底されている。 ・行政や関係業界との信頼構築は出来ているが医療分野や留学生関連先との構築も見えてきた。 ・幅広い年齢層が学べる-----社会人への広報を強化していく。
2	学校における職業教育の特色は何か	④ 3 2 1		
3	社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	④ 3 2 1		
4	学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・関係業界・保護者に周知がなされているか	4 ③ 2 1		
5	各学科の教育目標・育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	④ 3 2 1		

(2) 学校運営

評価項目		自己評価	学校関係者評価	
		適切－4、ほぼ適切－3、 やや不適切－2、不適切－1	評価委員意見	
1	目的に沿った運営方針が策定されているか	④ 3 2 1	④ 3 2 1	・福祉・医療分野と日本語学科(留学生)を有する全国でも数少ない専門学校として総合力を発揮してより一層の運営強化に努めて貰いたい。 ・地域(特に南区)の行政・施設・企業・住民の方々との連携を図り更なる地域貢献に取り組む。
2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	④ 3 2 1		
3	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、又、有効に機能しているか	④ 3 2 1		
4	人事、給与に関する規定等は整備されているか	④ 3 2 1		
5	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	④ 3 2 1		
6	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	④ 3 2 1		
7	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	④ 3 2 1		
8	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4 ③ 2 1		

(3) 教育活動

評価項目		自己評価	学校関係者評価	
		適切－4、ほぼ適切－3、 やや不適切－2、不適切－1	評価委員意見	
1	教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	④ 3 2 1	④ 3 2 1	・非常勤講師を含めた教員の授業力や指導力の向上が必須。研修会や学科毎での分科会の開催。 ・科目や教員の授業評価に取り組む検討をしてはどうか。
2	教育理念・育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④ 3 2 1		

3	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④	3	2	1	・行政や地域、業界と連動した学外演習の取組みの更なる強化を図る。
4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	④	3	2	1	
5	関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直しが行われているか	4	③	2	1	
6	関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技、実習等）が体系的に位置づけられているか	④	3	2	1	
7	授業評価の実施・評価体制はあるか	④	3	2	1	
8	職業教育に対する外部関係者からの評価をとりいれているか	④	3	2	1	
9	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④	3	2	1	
10	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	④	3	2	1	
11	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	④	3	2	1	
12	関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	4	③	2	1	
13	関連分野における先端的な知識・技能等を習得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4	③	2	1	
14	職員の能力開発のための研修等が行われているか	④	3	2	1	

(4) 学修成果

評価項目	自己評価	学校関係者評価
	適切－4、ほぼ適切－3、 やや不適切－2、不適切－1	評価委員意見

1	就職率の向上が図られているか	4 3 2 1	4 3 2 1	・定期的に学生面談や保護者面談を行い休学や中途退学を減らす。 ・同窓会の設立をしてはどうか。 ・卒業生を講師に招いての特別講義を増やしていく。
2	資格取得率の向上が図られているか	4 3 2 1		
3	退学率の低減が図られているか	4 3 2 1		
4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4 3 2 1		
5	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4 3 2 1		

(5) 学生支援

評価項目		自己評価	学校関係者評価	
		適切－4、ほぼ適切－3、やや不適切－2、不適切－1	評価委員意見	
1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4 3 2 1	4 3 2 1	・学生支援室を整備して就職支援から学生フォローまで幅広く行っていく。 ・学生満足度を高めるという意識を教職員が持ち共有する。 ・保護者懇談会や参観日を実施してはどうか。
2	学生相談に関する体制は整備されているか	4 3 2 1		
3	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4 3 2 1		
4	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4 3 2 1		
5	課外活動に対する支援体制は整備されているか	4 3 2 1		
6	学生の生活環境への支援は行われているか	4 3 2 1		
7	保護者と適切に連携しているか	4 3 2 1		
8	卒業生への支援体制はあるか	4 3 2 1		
9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4 3 2 1		
10	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4 3 2 1		

(6) 教育環境

評価項目		自己評価	学校関係者評価	
		適切－4、ほぼ適切－3、 やや不適切－2、不適切－1	評価委員意見	
1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	④ 3 2 1	④ 3 2 1	・本館・2号館の更なる整備と環境美化を図っていく。 ・実習先をより一層開拓、充実させていく。
2	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修の場等について十分な教育体制を整備しているか	④ 3 2 1		
3	防災に対する体制は整備されているか	4 ③ 2 1		

(7) 学生の受入れ募集

評価項目		自己評価	学校関係者評価	
		適切－4、ほぼ適切－3、 やや不適切－2、不適切－1	評価委員意見	
1	学生募集活動は、適正に行われているか	④ 3 2 1	④ 3 2 1	・幅広い年齢層が学ぶ学校として社会人の募集そして広報をより一層の強化を図る。
2	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4 ③ 2 1		
3	学生納付金は妥当なものとなっているか	④ 3 2 1		

(8) 財務

評価項目		自己評価	学校関係者評価	
		適切－4、ほぼ適切－3、 やや不適切－2、不適切－1	評価委員意見	
1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4 ③ 2 1	4 ③ 2 1	・理事会承認の中長期運営計画に基づき進められている。 ・会計事務所の四半期ごとのチェ
2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4 ③ 2 1		
3	財務について会計監査が適正に行われているか	④ 3 2 1		

4	財務情報公開の体制整備はできているか	④ 3 2 1		ックが機能している。
---	--------------------	---------	--	------------

(9) 法令等の遵守

評価項目		自己評価	学校関係者評価	
		適切－4、ほぼ適切－3、 やや不適切－2、不適切－1	評価委員意見	
1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④ 3 2 1	④ 3 2 1	・法令や設置基準等での情報収集そして共有を図っていく。 ・学校情報を毎年公開していく。
2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	④ 3 2 1		
3	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4 ③ 2 1		
4	自己評価結果を公開しているか	④ 3 2 1		

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目		自己評価	学校関係者評価	自己評価
		適切－4、ほぼ適切－3、 やや不適切－2、不適切－1	評価委員意見	
1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	④ 3 2 1	4 ③ 2 1	・福祉系や医療系そして留学生の地域貢献に取り組んでいる。
2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	④ 3 2 1		
3	地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4 3 ② 1		

(11) 国際交流

評価項目	自己評価	学校関係者評価
------	------	---------

		適切－4、ほぼ適切－3、 やや不適切－2、不適切－1				評価委員意見
1	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	④	3	2	1	・日本語学科在校生・卒業生のフォロー体制が整備されている。 ・日本語学科の一層の充実を進めて国際交流・貢献に努めていく。
2	留学生の受入れや在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	④	3	2	1	
3	留学生の学習・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	④	3	2	1	
4	学修成果が国内外で評価される取組を行っているか	4	③	2	1	